

外国語

教科	科目	単位数	履修年次・選択群	履修区分
外国語	英語コミュニケーションⅡ	4	2年次・C群	選択
使用教科書（出版社）		副教材（準備するもの）		履修の条件・連絡
Power On English Communication Ⅱ （東京書籍）		Workbook Power On Ⅱ		・人文科学系列・国際教養系列 ・自然科学系列・地域共創系列

1 科目の目標と評価の観点

目 標		
外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、「聞くこと」「読むこと」「話すこと（やり取り）」「話すこと（発表）」「書くこと」の言語活動及びこれらを結び付けた総合的な言語活動を通して、情報や考えなどを的確に理解したり、適切に表現したり伝え合ったりするコミュニケーションを図る資質・能力を養う。		
評価の観点及びその主旨		
1. 知識・技能	2. 思考・判断・表現	3. 主体的に学習に取り組む態度
外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどについての知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けている。	日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考え方の概要や要点、詳細、話し手や聞き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしている。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。

2 学習計画と観点別評価項目

	学期	学習内容（単元・項目）		月	学習のねらい	評価の観点
学 習 の 年 間 計 画	1 学 期	Lesson1	Play me, I'm Yours	4	ストリートピアノがどのような経緯で設置されたかについて学ぶ。 助動詞＋動詞の原形、受け身、S＋V [be 動詞以外] ＋C を用いた文の形・意味・用法を理解する。	1 2 3
		Lesson2	Ethical Fashion	5	ファストファッションの背後にある問題やエシカルファッションについて学ぶ。	1 2 3
		Lesson3	One for All, All for One	6	S＋V＋O＋C [形容詞]、S＋V [使役]＋O＋C [原形不定詞]、S＋V [知覚]＋O＋C [現在分詞、原形不定詞] を用いた文の形・意味・用法を理解する。 ラグビー選手へのインタビューを通して、スポーツの魅力を理解する。	1 2 3
		Lesson4	Vending Machines	7	現在完了形、過去完了形、仮定法過去のif 節を用いた文の用法を理解する。 日本と海外の自動販売機の違いについて学ぶ。 関係代名詞（主格）、関係代名詞の非制限用法、関係代名詞（目的格）の用法を理解する。	1 2 3
	2 学 期	Lesson5	Design for Connecting Society: Braille Neue	9	ブレイルフォイエの開発の経緯や利点と可能性について学ぶ。 助動詞＋受け身、S＋V＋C [分詞]、S＋V＋O [if 節]、It seems [appears] ＋that 節を用いた文の形・意味・用法を理解する。	1 2 3
		Lesson6	New Banknotes	10	新紙幣とキャッシュレス社会について学ぶ。 It＋is [was] ＋said＋that 節、形式目的語 it と that 節、形式目的語 it と to 不定詞、助動詞＋have＋過去分詞を用いた文の形・意味・用法を理解する。	1 2 3
		Lesson7	Some Secrets about Colors	11	色の心理的効果を考慮した部屋の壁の色について学ぶ。 関係代名詞（所有格）、同格を表す接続詞 that、前置詞＋関係代名詞、関係副詞 where の非制限用法を用いた文の形・意味・用法を理解する。	1 2 3

令和6年度 シラバス

愛媛県立新居浜南高等学校

		Lesson8	Powdered <i>Natto</i> Solves a Global Water Problem	12	納豆パウダーの開発の経緯と汚水を浄化するしくみや、発展途上国への影響について学ぶ。 強調構文、強調の助動詞 do 、直前の文を先行詞とする関係代名詞 which 、 to+have+過去分詞 を用いた文の形・意味・用法を理解する。	1 2 3
3 学 期		Lesson9	Flying after Her Dreams	1	黒人女性初のパイロットであるベシー・コールマンの経歴や人物像や夢について学ぶ。 譲歩を表す副詞節、 no matter how [where、when]、仮定法過去完了、分詞構文（過去分詞）を用いた文の形・意味・用法を理解する。	1 2 3
		Lesson10	To Work or Not to Work?: Humans and Robots	2	各種のロボットやロボットの労働内容の変化について学ぶ。 過去完了進行形、 be+to 不定詞、未来完了形、 insist など+ that+S+V [動詞の原形]を用いた文の形・意味・用法を理解する。	1 2 3
		Optional Reading	I am Yusra. I am a refugee and I'm proud to stand for peace.	3	難民の状況について世界に向けて伝えるメッセージについて学ぶ。 文と文、段落と段落のつながりを示す語句を理解する。	1 2 3
学 習 評 価	観点	1. 知識・技能		2. 思考・判断・表現		3. 主体的に学習に取り組む態度
	規 準	○学習内容を理解し、必要な情報、話し手・書き手の意図、概要や要点、詳細を目的に応じて捉えることができるか。 ○学習した文法事項を用いて、情報や自分の考えなどを詳しく話したり書いたりして伝える技能を身に付けているか。		○必要な情報、話し手・書き手の意図、概要や要点、詳細を捉えたり、聞いたり読んだりしたことを活用できているか。 ○情報や自分の考えなどを詳しく話したり書いたりして伝えることができるか。		○必要な情報、話・文章の展開や話し手・書き手の意図、概要や要点、詳細を捉えたり、聞いたり読んだりしたことを活用しようとしているか。 ○情報や自分の考えなどを論理性に注意して詳しく話したり書いたりして伝えようとしているか。
	手 段	・定期考査、小テスト ・提出課題		・定期考査、小テスト ・各課末のパフォーマンステスト		・授業中の取組状況 ・各課末のパフォーマンステスト
	単元末や学期末及び年次末における評価の総括方法		単元末、学期末ごとに評価を総括し、年次末に単元末と、学期末の総括を行い評価する。			
	学習上の留意点	・毎時間、積極的に学習に取り組むこと。 ・提出物はじっくりと取り組み、丁寧に仕上げて期日厳守で提出すること。 ・定期考査では、しっかりと復習をして臨むこと。				